

平成27年度第2回沼田市総合教育会議会議録

- 1 開催日  
平成28年2月10日（水）
- 2 場所  
中央公民館学習相談室
- 3 出席者  
沼田市長 横山公一  
沼田市教育委員会  
委員長 井上行弘  
委員 笹川一良（委員長職務代理）  
委員 保坂充勇  
委員 星野貴昭  
委員 宇敷重信（教育長）  
事務局  
小池龍実教育部長、狩野裕子庶務課長、竹之内篤学校教育課長、高山正社会教育課長、茂木敏昭体育課長、平井通晃庶務課長補佐
- 4 開会 午後3時30分
- 5 市長あいさつ
- 6 教育委員長あいさつ
- 7 議事録署名人の指名  
市長が議事録署名人として笹川委員を指名
- 8 協議  
議長：横田市長  
議題  
(1) 平成28年度実施予定事業について
  - ・ 教育部長より沼田市予算(案)大綱概要について説明
  - ・ 庶務課長より小学校耐震診断・耐震補強事業及び中学校耐震診断・耐震補強事業、利根小学校校舎建築事業について説明
  - ・ 学校教育課長より外国語指導助手設置事業及び学校教育支援事業について説明
  - ・ 社会教育課長より沼田城遺跡発掘調査事業及び蘇るアーティスト事業について説明
  - ・ 体育課長より市民体育館整備及び（仮称）利南運動広場について説明

◎質疑  
(保坂委員)

沼田城遺跡発掘調査事業の発掘場所について、旧生方家住宅の通路を改修し、その後に発掘という計画だが、改修後すぐに取り壊すのはいかがか。

(社会教育課長)

発掘は当面その通路にはかからない。また、2～3年では移転するということにはならない。

(保坂委員)

通路についてかからないのであれば、どこを発掘するのか。

(社会教育課長)

今年度発掘した延長で北側の丸池手前までを第1案とし、第2案は本丸のあった旧生方家の西側で、2つの案について検討している。

(市長)

2案のどちらも課題があるためそれも含めて検討している。

(笹川委員)

外国語指導助手を来年度1名増員していただけるのはありがたい。今後も増やす見込みがあるかどうか。

(学校教育課長)

平成30年度の学習指導要領の改訂に向けて段階的に準備をしていく中で、外国語指導助手の配置に努力していきたい。

(星野委員)

人口減少の中で、教育費を増やしていけるものなのか。

(市長)

新年度の教育費の減少は、校舎の耐震化がほぼ終了したことによるもの。

(教育部長)

耐震化については、新年度予算ではなく今年度補正予算により見込んでいる事業もあり、実質的にはさほど減少していない。

## (2) その他 (意見交換)

市長及び教育委員会委員による意見交換

主な話題

- ・利根町小学校の廃校跡地利用について
- ・子どもたちの感性と基礎学力について
- ・小中一貫教育等他市での取り組みについて
- ・学校教育の地域での取り組みについて

9 閉会 午後4時40分